地域内フィーダー系統補助における利用状況改善の取組み

国土交通省

新たにフィーダー系統に係る点検見直しを導入
点検・見直し等を経て、**利用状況の改善に向けた目標設定と評価分析のサイクルを確立する**

【ステップ①】
フィーダー補助対象の全ての系統において、利用状況等の実態調査を実施

・乗降調査
・アンケート調査
等、それぞれの事情に応じた調査手法により、各補助対象事業者（協議会）が利用状況を把握

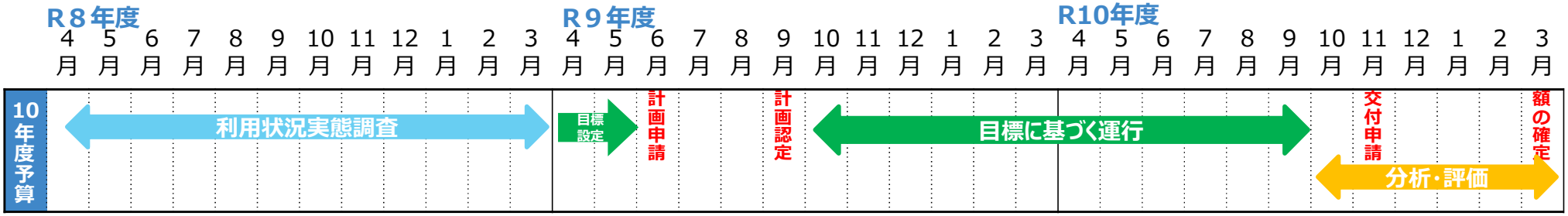
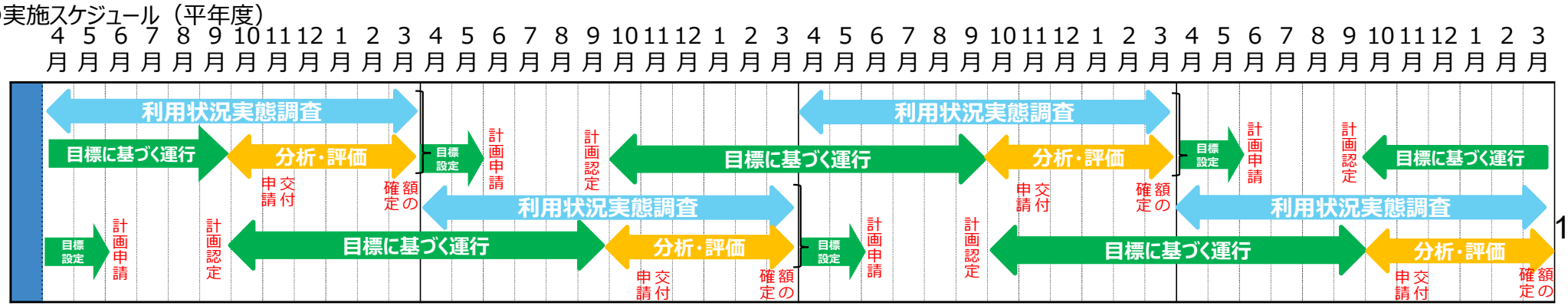
【ステップ②】
調査結果に応じて、以下のいずれかの観点で具体的な目標を設定し、運行

・収支率の改善
・乗車人員の増加
・利用サービスの改善
（路線見直し、ダイヤ改善等）

【ステップ③】
目標の達成状況を分析し、その効果を評価（必要に応じて目標の見直し）

改善目標の設定が行われない場合は、補助対象路線の対象外

○実施スケジュール（初年度）



○実施スケジュール（平年度）